

# とおかまち



## 猛暑の中のひゃっとい!雪

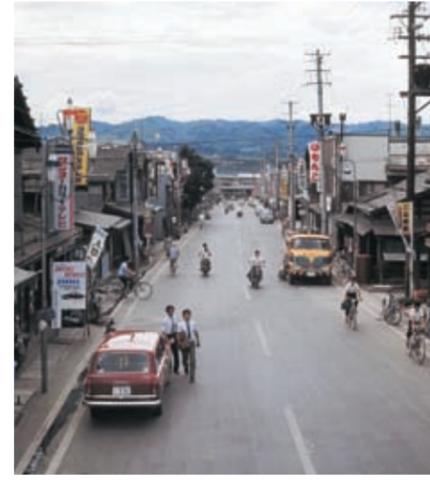
当間高原リゾートで東京電力自然学校あてま森と水辺の教室ポポラの新拠点「森のホール・水辺のホール」が建築され、9月18日(土)の開館を前にイベントが行われました。雪とあそぼうのコーナーでは子どもたちがおおはしゃぎ。手がかじかみながらも雪に埋まったジュースを掘り出して真夏の涼を楽しんでいました。

### 主な内容

- 昔の写真を読み解き、未来に伝えよう …… 2-3
- 石彫シンポジウム/病院市民説明会 ほか …… 4-5
- 国勢調査 …… 6-7
- 社会実験バス運行開始/市民スポーツ大会 ほか …… 8-9
- 市長への便り紹介 …… 10-11
- ゆずります募集/水なしサミット ほか …… 12-13
- 協働のまちづくり情報/地産地消 ほか …… 14-15
- 地域の風～支所からのたより～ …… 16-17
- とときめきネットワーク/元気予報 ほか …… 18-19
- まちの話題TOPICS/特産品部会紹介 …… 20-21
- お知らせ・ガイド …… 22-25
- ジュニア芸術祭 -松里小学校- …… 26



十日町駅前で十日町雪まつりの歓迎門を作る人たち



昭和20年ごろの駅通り（写真上）と昭和40年ごろの駅通り（写真左）



水月寺が公民館として利用されていたころ行われた、赤ちゃん大会（昭和23年）



本町通りをキカイソリで物資運搬する人たち（昭和30年代）



子守りをする男の子（昭和15年）



山内写真館資料 4万8,000カット

# 「昔の写真」を読み解き、未来に伝えよう

ボランティアによる写真整理活動がスタートします！

問合せ・情報館 ☎757-5100

毎月25日号の市報で連載している『昭和の十日町～山内写真館の世界～』。このたび、「山内写真館資料」の写真原板48,000カットの点検・収納作業が完了しました。情報館と「十日町市古文書整理ボランティア」では、地域の歩みや暮らしを写した貴重な写真群を後世に伝え、活用していくために、新たに市民ボランティアを募集して「写真整理チーム」を編成。撮影内容の掘り起こしや、記録化作業に取り組みます。

◆**寄付された「山内写真館資料」**  
山内写真館（本町2）は、中越大地震の被災を経て、平成21年5月に閉館しました。これを機に、明治から3代100年の長きにわたり、同写真館が撮影した写真フィルムやガラス乾板などの写真資料一括（4万8,000カット）が、情報館へ寄託されました。所蔵者の山内景行さんは、「整理したうえで、市で永く保存し、地域のために活用してほしい」と希望しています。

◆**貴重な写真資料群**  
明治・大正・昭和から平成にかけて撮影されたこれらの写真を見ると、地域の移り変わりがよく分かります。とりわけ、十日町地域に最も活気があった昭和30・40年代の様子が数多く残されています。今ではなくなってしまう建物や商店、様子が変わった町並み、生活・習俗など、当時を過ごした人なら、だれもが懐かしく感じる

写真です。また、写真資料全体として見たときは、「まちの歩み」や「時代の活力」を伝える資料群として評価されます。特に、撮影者が書いたメモなどから、撮影年代や場所、出来事を特定できる写真は、大変貴重なものです。

◆**必要とされる情報収集作業**  
ところが、すべての写真にメモがついているわけではありません。将来にわたって活用し、伝えていくためには、写真一枚一枚の撮影年代や場所、出来事などの情報を、市民の皆さんの記憶や体験から掘り起こして、記録することが不可欠になります。この作業には、被災した古文書などの整理実績がある「十日町市古文書整理ボランティア」と情報館が協力して取り組みます。

- ◆**ボランティアに登録しませんか**  
地域の歴史や昔の写真に興味のある人なら、どなたでも参加できます。
- 戦時下の暮らし
  - 市街地雪景色（昭和初期～43年ころ）
  - 除雪風景・雪解け風景
  - 市内学校の旧校舎・学校行事
  - 専門学校・公民館・公共施設
  - 豪雪・災害・出来事
  - 著名人来市
  - 商工祭・諏訪まつり
  - ほんやらどう・鳥追い、節季市
  - 雪まつり（雪像・ステージなど）
  - 織物会社・生産工程・関連行事
  - 信濃川

◆**当面の作業の内容**  
本年度は、第1期整理と位置づけて、所蔵者が厳選した3,000カットの写真を中心に情報を集め、資料カードに書き込む作業を行います。さらに、その内容を基にデータベースを作成し、活用できるようにしていきます。情報収集に取り組む写真の主なテーマは、次のとおりです。

まずは説明会に参加してください

## 十日町市古文書整理ボランティア 「写真整理チーム」参加者を募集します

山内写真館の資料は大量で、内容も行政や市民生活など多岐にわたっていることから、新たに整理作業に参加してもらえるボランティアを募集します。当時のことを知らない人でも活動に参加できます。話を聞いたり、新聞や文献を確認したりしながら記録していくことは、当時の様子を知るチャンスです。先人の歩みを知り、地域の行く末を考えるうえで、新たな発見があるかもしれません。

- 期間**：9月下旬～23年3月末（第1期）  
※活動日は週1～2回程度
  - 会場**：情報館
  - 対象**：地域の歴史や、昔の写真に興味のある人
  - 内容**：写真に撮影された内容について記録する作業（情報提供・聞き取り・資料カード記入など。当時の体験がない人でも参加可）、当時の新聞や関係資料の調査ほか
  - 報酬**：無償での活動となります。
  - 申込み**：9月21日（火）までに、情報館に用意してある登録申込書に必要事項を記入のうえ、持参・郵送・FAXで申し込んでください。
  - ◆**ボランティア登録説明会**  
ボランティア作業に参加を希望する人は、登録説明会に参加してください。当面の日程や作業内容を説明します。  
◆**日時**：9月18日（土）午後2時～4時  
◆**会場**：情報館 視聴覚ホール
- 申込み・問合せ 情報館 ☎948-0072 十日町市西本町2 ☎750-5100 FAX 750-5103



市民説明会の会場風景

# 「新十日町病院建設場所検討委員会」の 検討結果報告書などの 市民説明会を開催しました

■問合せ 地域中核病院建設推進室 ☎757-3187

8月22日(日)、午後7時からクロス10で「十日町病院等の医療提供体制に関する検討会(注1)」の検討結果報告書と「新十日町病院建設場所検討委員会(注2)」の検討結果報告書に関する市民説明会を行い、420人の市民が参加しました。

説明会で市長は、「医療機能については提言を尊重していきたい」「新十日町病院の建設場所については現在地がふさわしいという提言を尊重したい」とする考えを示しました。また、運営形態については、知事の強い改築条件である「公設民営」という手法を尊重していくことを提示。運営を委ねる医療機関として、医療スタッフの確実な確保や、提言を受けた医療内容の確実な実現やさらなる高度医療の実現、そして過度の財政的支援を求めないなど、地域医療を担っていくという崇高な意思のある医療機関であれば市民も安心できるという考えを述べ、市民の理解を求めました。

説明後、会場から「医師の確保について」「駐車スペースについて」「改築時の入院患者などへの対応について」「運営形態について」などの質問が出され、県病院

局業務課や市長が質問に答えました。

また、市長の新十日町病院の建設場所を現在地で知事に要望したいという考えに対して、会場から大きな拍手が送られました。

検討会及び検討委員会に関することは、市のホームページでもお知らせしています。市ホームページ▽医療・保健・福祉▽地域医療をご覧ください。

「十日町病院等の医療提供体制に関する検討会」検討結果報告書の内容は、平成21年1月25日号市報に掲載、「新十日町病院建設場所検討委員会」検討結果報告書の内容は、平成22年8月10日号市報に掲載しています。

(注1) 新十日町病院と松代病院のあり方を検討。平成19年10月から平成20年11月の間に7回の検討を行い、平成21年1月に検討結果報告書により提言を行った。

(注2) 新十日町病院の建設場所を検討。平成22年4月から7月の間に5回の検討を行い、平成22年7月に検討結果報告書により提言を行った。

# 第16回 十日町石彫シンポジウム

7月31日(土)から市総合体育館北側広場で、3人の作家により制作が行われていた第16回石彫シンポジウム(十日町石彫シンポジウム実行委員会主催)は、8月22日(日)に会期を終了、除幕式が行われました。芸術文化のかおるまちづくりを目指して、平成7年度から取り組まれてきたこの事業で制作された作品は、今回で74点となりました。魂のこもった力作をぜひ現地でご覧ください。

■問合せ：生涯学習課(中央公民館内) ☎757-8918

作品は、ほくほく線十日町駅前市道西中央通り線 歩道に設置されています

## 「familia」

中岡 慎太郎さん  
(岐阜県垂井町・53歳)



右手の5本指が大地から出ている、家族愛を表現した作品です。近づいて作品の周りを歩いてください。お父さん指の場所はだれでも入れる場所で、あえて空けてあります。



## 「夏引」

下川 昭宣さん  
(東京都世田谷区・61歳)



どつしりとした力強さと、優しさを併せ持つ十日町市の自然を具現化した作品です。そばに来て作品に触れて感じてください。みんなでかわいがってくれるとうれしいです。

## 「10 二人でなら」

椎名 良一さん  
(千葉県我孫子市・60歳)



元気に飛び回る子どもたち。この作品は足を蹴り上げて、互いに寄り添い、地球との接点の一つにしています。物静かな男女の優しい愛の形を刻みました。



## 小中一貫教育基本計画(案)に対する意見を募集します

十日町市の明日を担う子どもたちの健やかな成長を図るために、義務教育の9年間を見通した教育を実施する「十日町市小中一貫教育基本計画(案)」を策定しましたので、広く市民の皆さんから意見を募集します。

◆募集期間…9月21日(火)

◆基本計画(案)の閲覧場所

- ・市ホームページ
- ・学校教育課
- ・行政情報コーナー(本庁1階)
- ・各地区公民館窓口

### ◆意見の提出方法

学校教育課に書面で持参、郵送、FAX、電子メールで提出してください。

### ●問合せ 学校教育課

〒948-8501 千歳町3-3  
☎757-3336 FAX 757-1824  
電子メール t-edu-gakko@city.tokamachi.jp

# 10月1日は国勢調査の日

平成22年国勢調査は、人口減少社会にある日本の未来を描くうえで、欠くことのできないデータを得るために実施するものです。子どもから高齢者までみんなが住みよいまちづくりのために、あなたの調査票が必要です。皆様のご理解とご協力をお願いします。

## 調査員が調査票を持っています

9月下旬から、調査員が皆さんのお宅に伺って、調査票と提出用の封筒を配布します。

## 調査票に記入してください

調査票が届いたら、「調査票の記入のしかた」をよく読んで、ふだん住んでいる人を漏れなく記入してください。

ふだん住んでいる人とは、住民登録とは関係なく、10月1日現在で次のいずれかに該当する人になります。

- ①既に3か月以上住んでいる人
- ②10月1日の前後を通じて3か月以上住むことになっている人

## こんな内容を調査します

世帯全員の男女の別、出生の年月、就業状態、通勤・通学地、住居の種類など20項目です。

## 調査票は「マーク・数字記入方式」です

黒鉛筆で、該当する項目の下の〇印を1印のように塗りつぶしたり、数字を記入したりして回答し

てください。集計は機械で行いますので、調査票を汚さないように注意しましょう。

## 国勢調査コールセンターが利用できます

分からない点は、コールセンターに問い合わせてください。調査員にも相談できます。

電話番号(ナビダイヤル)

0570-01-2010

(一般の固定電話、携帯電話から利用可)

開設期間：9月11日(土)～10月31日(日)

利用時間：午前8時～午後9時(土・日曜日、祝日も利用可)

## 調査票の提出方法を選べます

記入した調査票は、10月7日(木)までに調査員が回収に伺います。提出用封筒に入れ、封をして提出してください。郵送で提出することもできます。その場合、郵送用封筒を利用してください。

## 調査内容の秘密は守られます

統計法によって、厳格な個人情報保護が定められています。国勢

調査員は、調査票の入った封筒を開封せず、封をしたまま市町村に提出します。調査の従事者には、統計法による守秘義務が課せられています。

## かたり調査にご注意ください

国勢調査は、9月下旬から10月上旬にかけて、「国勢調査員証」を携帯した調査員が世帯を訪問し、直接調査票を配布・回収します(希望する場合は郵送での提出もできます)。

国勢調査と称し、世帯の家族構成や会社の従業員の氏名などを電話で照会する「かたり調査」にご注意ください。不審な電話には即答せず、相手の名前や電話番号を聞き、国勢調査実施本部まで連絡してください。

## 犬の飼い主の皆さんへ

ほかの統計調査で、調査員が犬にかまれる事故が増えています。9月下旬から10月上旬にかけて調査員が伺いますので、犬を鎖でつなぐなど、事故の防止にご協力ください。

## 調査結果はどんなことに使われるの？

例えば、都道府県議会や市町村議会の議員の決定、地方交付税交付金の算定基準などに用いられ、都市計画や社会福祉政策、経済政策、防災計画などを立てたりするときの基礎資料として活用されます。このほかにも、将来人口の予測や人口分析などが使われます。平成22年国勢調査は、人口減少社会にある日本の未来を描くうえで、欠くことのできないデータを得るために実施するものです。

## 問合せ

国勢調査十日町市実施本部  
(総務課行政管理係内)  
☎757-3111

## 国勢調査の基礎知識

# 国勢調査

# Q&A

## Q 国勢調査ってなに？

A 国勢調査は、日本に住んでいるすべての人を対象とした、国の最も基本的な統計調査で、国内の人口や世帯などの実態を把握するために行われています。日本で最初に実施されたのは、大正9(1920)年でした。以後、ほぼ5年ごとに行われ、今回で19回目を迎えます。

## Q 調査員はどんな人なの？

A 調査票を配布・回収する調査員は、市長の推薦に基づいて総務大臣が任命する非常勤の国家公務員です。1人当たり約50世帯を受け持ちます。世帯ごとのライフスタイルに合わせて、夜間に伺うこともあります。

## Q どうしても答えなければいけないの？

A 調査票が提出されなかったり、正しい回答がされなかったりすると、誤った統計になってしまいます。そうしたことを防ぐため、「統計法」という法律で回答の義務を規定しています。つまり、国勢調査に参加することは、国民の義務の一つなのです。

## Q 氏名も登録されるの？

A 調査票に氏名を記入するのは、調査対象としてだれが調査されたかなどを確認し、調査漏れや重複調査を防ぐためです。また、もしも記入内容に不備があったとき、照合する手がかり



とするためでもあります。このように、氏名の記入は、あくまでも正確な調査を実施するためのものであって、登録や集計の対象となることは決してありません。

## Q 個人情報を守られるの？

A 調査をする人が、調査の結果を他人に漏らしたり、統計をつくる目的以外に調査票を使ったりすることは、法律で固く禁じられています。また、調査票は外部の人の目に触れないよう厳重に保管され、集計後はすべて溶かして再生紙として生まれ変わります。調査票に記入された内容が漏れることはありませんので、安心してください。

## Q 調査結果はいつ分かるの？

A 人口・世帯数の速報は、平成23年2月に公表されます。そのほかの集計結果も、順次公表されます。結果をまとめた報告書は、都道府県・市区町村の統計担当課や図書館で閲覧できるほか、総務省統計局のホームページ(<http://www.stat.go.jp/>)でも見るることができます。



# 第6回 市民スポーツ大会

10月11日（体育の日）を中心に、市民スポーツ大会が開催されます。さわやかな秋の一日を楽しみましょう！

| 期 日              | 大 会 名                             | 会 場                     | 問 合 せ               |
|------------------|-----------------------------------|-------------------------|---------------------|
| 10月2日(出)～3日(日)   | ロ・マン24 in まつだい第20回「24時間耐久リレーマラソン」 | 松代クロスカントリーコース、松代グラウンド   | 松代総合体育館 ☎597-3752   |
| 10月3日(日)         | 相撲競技大会                            | 武道館相撲場                  | 春日 昇 ☎752-5816      |
|                  | 第26回ジュニアバドミントン大会                  | 川西総合体育館                 | 飯塚聖一 ☎090-1421-6920 |
|                  | 市民ハイキング                           | 清水峠（南魚沼市）               | 松岡 東二 ☎757-0950     |
| 10月9日(出)         | 第16回まつのやま湯島駅伝大会・第38回健康マラソン        | 松之山クロスカントリーコース、松之山グラウンド | 松之山公民館 ☎596-2265    |
| 10月9日(出)～10日(日)  | 少年野球大会・400歳野球大会                   | 笹山・総合公園・信濃川運動公園野球場      | 小林 聡 ☎757-9383      |
| 10月10日(日)        | フットサル大会                           | ベルナティオフットサルコート          | 高橋重成 ☎090-1374-2635 |
|                  | テニス（シングルス）大会                      | 市総合公園                   | 丸山滋 ☎090-2546-5195  |
|                  | 第44回パパママバレーボール大会                  | 川西総合体育館                 | 玉村 浩之 ☎757-3114     |
|                  | 第46回市民体操競技大会                      | 十日町高校東体育館               | 滝沢 広 ☎757-1752      |
|                  | ソフトテニス大会                          | 信濃川運動公園庭球場              | 櫻澤晋介 ☎090-4126-9037 |
|                  | ソフトボール大会                          | 信濃川運動公園野球場              | 高沢政弘 ☎090-4833-1512 |
| 10月11日<br>（体育の日） | 2010十日町RUN・ランリレーカーニバル             | 陸上競技場                   | 近藤 俊介 ☎756-2866     |
|                  | 宮沢杯・小山杯争奪バスケットボール大会               | 十日町高校体育館                | 池田 実 ☎757-9169      |
|                  | 市民スポーツの日卓球大会                      | 川西総合体育館                 | 高橋 博夫 ☎752-6274     |
|                  | 第39回郡市柔道大会                        | 武道館柔道場                  | 庭野 富吉 ☎757-2891     |
|                  | 市民剣道大会                            | 南中学校武道場                 | 根津 雅之 ☎761-7120     |
|                  | 市民空手道大会                           | 市総合体育館                  | 樋口 紀行 ☎757-0151     |
|                  | 第6回市長杯争奪ゲートボール大会                  | 水沢運動公園                  | 小海 勝衛 ☎757-6075     |
|                  | 第25回中里健康ウォーク兼第14回ミオンウォーク          | 中里地域内約14kmコース           | 中里公民館 ☎763-2493     |
| 10月17日(日)        | 秋季市民バドミントン大会                      | 市総合体育館                  | 飯塚聖一 ☎090-1421-6920 |
| 10月21日(休)～22日(金) | 第15回川西ソフトバレーボール大会                 | 川西総合体育館、川西中学校体育館        | 川西公民館 ☎768-2308     |



## 全国大会出場 おめでとう!!

8月17日(火)、十日町保健センターで夏季全国大会出場選手激励壮行会が行われました。出場選手を紹介します。(敬称略)

- ◆第37回全日本中学校陸上競技選手権大会（8月20日(金)～23日(月)）鳥取県 鳥取市コカ・コイラウエスポーツパーク）  
高橋智哉（川西中）  
庭野慎吾（中条中）  
小川まどか（十日町中）
- ◆第33回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会（8月26日(木)～30日(月)）東京都 辰巳国際水泳場）  
井之川美優（十日町体力づくり支援センター）  
鈴木 賢（津南中等）
- ◆第78回日本高等学校選手権水泳競技大会（8月17日(火)～20日(金)）沖縄県 那覇市奥武山水泳プール）  
宮崎 緑（長岡大手高 吉田中出身）
- ◆第40回全国中学校相撲選手権大会（8月18日(水)～19日(木)）鳥取県 鳥取市コカ・コイラウエスポーツパーク）  
佐藤 崇（能生中 吉田小出身）  
金井旺雅（能生中 中条小出身）

気軽に利用してください

# 社会実験バスを 9月27日(月)から運行開始します

交通不便地域における高齢者などの移動手段の確保を図るため、社会実験バスの運行を9月27日(月)から開始します。買い物や通院、お出かけなどに、どなたでも気軽に利用してください。



### ◆社会実験期間

9月27日(月)～23年3月31日(休)

### ◆運行車両

「十日町市社会実験バス」と表示されたジャンボタクシー

### ◆利用方法

#### 全路線共通

- 乗車する場合は、停留所で乗車できます。
- 降車する場合は、停留所及び運行ルート上の希望する場所で降車できます。停留所以外で降車する際は、交通安全上、停車できない場所がありますので、あらかじめご了承ください。

### 当間線、鍬柄沢線、二ツ屋塩ノ又線で事前予約が必要な集落

事前予約が必要な集落で乗車を希望する場合は、乗車希望日の前日までに事前予約が必要です。

### ◆運賃

○十日町赤倉線は、1回の乗車につき200円です（中学生以下は無料、障がい者手帳保持者などは半額）。降車する際、運転手に支払ってください。

○十日町赤倉線以外の路線は無料です。

### ◆その他

運行時刻やルートなどの詳しい内容は、市ホームページで確認できるほか、市役所本庁、本町分庁舎、水沢公民館で資料を配布しています。

### 運行路線・運行日など

| 路線名     | 運行ルート<br>※（ ）内は予約がある際に運行します                | 運行日 | 運行便数    | 運賃     |
|---------|--|-----|---------|--------|
| 十日町赤倉線  | 市役所前—病院前—駅東口—田川町—江道猿倉—津池—赤倉                | 月曜日 | 8便（4往復） | 1回200円 |
|         |  | 水曜日 | 6便（3往復） |        |
|         |  | 木曜日 | 8便（4往復） |        |
| 当間線     | 水沢公民館—市ノ沢中在家—（中在家上段）—大石—（大石上段）—当間入口—（当間上段） | 火曜日 | 6便（3往復） | 無料     |
|         |  | 水曜日 | 4便（2往復） |        |
|         |  | 金曜日 | 6便（3往復） |        |
| 鍬柄沢線    | 水沢公民館—細尾—天池—池ノ尻—（南雲）—漆島—野中入口—（池沢）—鍬柄沢入口    | 火曜日 | 6便（3往復） | 無料     |
|         |  | 水曜日 | 4便（2往復） |        |
|         |  | 金曜日 | 6便（3往復） |        |
| 真田線     | 鉢バス停前—中手—中平—名ヶ山—名ヶ山バス停十日町方面口—名ヶ山バス停松代方面口   | 月曜日 | 4便（2往復） | 無料     |
|         |  | 木曜日 |         |        |
| 二ツ屋塩ノ又線 | 二ツ屋バス停前—（船坂）—辰ヶ平入口—塩ノ又                     | 火曜日 | 4便（2往復） | 無料     |
|         |  | 金曜日 |         |        |

※いずれの路線も祝日及び12月31日(金)～1月3日(月)は運休します

問合せ 企画政策課企画政策係 ☎757-3193

# 市長への便り



市民の声を市政に反映するため、「市長への便り」を実施しています。本年度も市報5月10日号・8月10日号に用紙を折り込みました。8月31日までに届いた便りは123通。その中からいくつかを紹介します。市のホームページにも掲載しています。

## 廃校になった校舎を老人ホームに転用したらどうか

市内でもいくつかの学校が、児童数の減少などにより廃校となっています。一方で、高齢者の要介護認定者は増加していることから、特別養護老人ホームの入所希望者は増加し、入所を待っている人が大勢います。

このため、本年度は入所施設の整備を進めています。ご提案の内容につきましても、できるだけ市の公共施設を有効に使う方法を考えるよう担当に指示をしています。地域の皆さんの要望に沿ったサービスが、効果的かつ継続的に行われる施設であれば、これを進めていきたいと考えています。

## 地域おこし協力隊員の定住促進を

市では平成21年度より、総務省の財政支援制度を活用し「地域おこし協力隊事業」に着手していま

の部署にまたがる事業に積極的に取り組む、行政サービスの向上を図りたいと考えています。十日町産農林産物のPRについても、これまで以上に行政・民間・生産者が連携し進めていきたいと考えています。



## 都市マスタープラン作成に関する提案、住民の声がまちづくりに生かされるように

都市の将来都市像を実現するため、市ではまちづくりの総合的な指針としての役割を果たす「都市

す。4月1日時点で、都市部からの移住者である計7人を隊員として配置しています。(7月1日現在は15人)

この事業は平成23年度まで取り組むこととしています。まだこの事業に着手して1年に満たないことから、あらゆる角度からの検証ができていない中ではあります。市としては、将来的には全隊員が定住へと向かうことを望んでいます。しかし、各隊員が定住を判断する際には、やはり経済的な自立を最優先にするものと思われ、こうした点が最も高いハードルになるものと思います。

いずれにせよ、都市部から縁あつて配置された隊員と集落の皆さんが積み重ねてきた交流の継続を念頭に置きながら、準備や改善すべきことを今後検討していきたいと考えています。(9月10日現在、事業着手から1年経過)

## 住民登録上はひとり世帯ではないが、事実上のひとり暮らし高齢者もハザードマップへの掲載・緊急通報の対象にしてほしい

市では、実質的には一人暮らしの高齢者、単身高齢者世帯、高齢

計画マスタープラン」を平成20年3月に作成しました。作成にあたっては、全市民を対象に住民意識調査を行い、貴重なご意見ももらいました。これらを実現するため、地域協議会(11地域)の皆さんをはじめ、多くの市民の皆さんが参加して作成した都市計画マスタープランです。

今後は、便りにありました「住民の声が直接まちづくりに生かされるようなオープンな体制づくり」を目指し、地域協議会のあり方などについても検討協議を行い、市民の声がまちづくりにさらに生かされるよう心掛けていきたいと考えています。

次に現状を報告します。  
・都市計画マスタープラン策定に限らず、各計画策定の委員については、男女問わず広く一般市民の皆さんからの意見を求めています。機会がありましたらぜひご協力をお願いします。

・地球温暖化対策への取り組みとして、本年度は太陽光発電パネルやバイオマスボイラー、地中熱を利用した床暖房の設置などについて温泉施設や保育園で実施する予定です。  
・古い建物の景観保存や古民家再

者のみ世帯、高齢者と児童のみの世帯などについて、地元の民生委員の協力を得て「福祉票」を作成しています。

この「福祉票」は、緊急時の対応や福祉サービスなどを申請したり、受けたりするためのもので、状況に変更があつた場合などはその都度更新しています。

また、夜間や突然の緊急時の対応としては、緊急通報を受けるシステムを用意することもありません。ご希望の場合は、民生委員や福祉課に気軽に相談してください。

## 障がい者のための交通費助成がタクシー券制となった結果、自己負担が減り、大変助かっている

従前は、一旦皆さんにタクシー料金を支払ってもらい、その後、市役所に交通費助成の申請をしてもらうという煩わしさがありました。皆さんが便利に利用できる制度にするよう、本年度からご承知のように改めたものです。せっかくの制度をより効果的に利用してもらうため、これからも改めるものがあれば見直しをしていきます。

生事業に関する意識改革の取り組みについては、地域住民が主体となった景観形成に向けた取り組みを支援するため、景観条例の制定に向けた検討を進めていきたいと考えています。

JR十日町駅前では、和の雰囲気を持たせた歩道空間の整備として、色調の統一化を図り、御影石による石畳舗装や歩道照明などの整備を平成18年度に実施しました。また、駅通りでは、地元の駅通り商店街振興組合を中心に和のまちづくり協議会が結成され、街並み景観づくりなどを都市の学生からも参画してもらい検討を行っています。

最後に、時代の変化に対応した計画の見直しなどを行い、まちづくり推進に努めていきますので、ご理解ご協力をお願いします。

### 問合せ

企画政策課広報広聴係  
☎757-3112

## 市内の産物で市のアピールを

市内の農林産物は、特にエノキタケとナメコは全国的に見ても生産量が多く、イオングループやセブン&アイグループなどに出荷される高い評価を得ています。また、十日町市を含む魚沼地域は県内でも有数のキノコ産地であり、行政や生産者などが一体となって「魚沼きのこブランド」の確立とPRに努めています。しかし、産地間競争は激しく、品質の向上や安全・安心への取り組みだけでなく、「十日町産農林産物」を前面に出したPR活動にも力を入れる必要があります。市内で生産されるキノコのほとんどは、農協やキノコ卸業者を通じて各地に出荷されますが、十日町産であることが一目で分かるような工夫も今後考えなければならぬと思います。「肉」については、「妻有ポーク」が有名ですが、関係者の努力により、おかげさまで需要と供給が堅調な状況にあると聞いています。提案のとおり、キノコをはじめとする農産物について、ブランド化を推進しつつ、今後も情報発信していく必要があります。市では、本年度から部制を導入しました。複数

# ノルディック

## ウォーキング2010 in青田

2本のポールを使うノルディックウォーキングは、エクササイズ効果が通常のウォーキングより高く、足腰への負担も軽減されるので気軽に楽しめます。色づく秋の里山で、さっそうと風を感じてみませんか。



in青田

◆日時 10月9日(土) 開会式…午前8時45分～ スタート…午前10時(受付8時)

※小雨決行です。強雨の場合は屋内で講習会を行います

◆ミニトーク(午前9時)

講師・稲治大介さん(社)日本ウォーキング協会ウォーキングライフマイスター)

◆会場 吉田クロスカントリー競技場

◆参加費 大人300円、中学生以下200円(保険料・千年の湯割引券含む)

◆コース

A ゆったりコース

(初心者向け…約5km)

B はりきりコース

(経験者向け…約7km)

C 国体アスリートコース(選手向け…約10km)

※いずれもゴール後くじ引きあり

◆参加資格 健康な状態で参加できる人。小学生以下は保護者などの同伴、介助が必要な人は介助者同伴で参加してください

(経験の有無は問いません)。

◆指 導 (社)全日本ノルディック・ウォーク連盟公認指導員

◆持ち物 ノルディックウォーキング用ポール(1組300円で貸し出しあり)、飲み物、雨具、帽子、歩きやすい靴、健康保険証(写)など

※ウォーキングに適した服装で、持ち物はリュックサックやウエストポーチなどに入れて両手が使えるようにしてください

◆申込み・問合せ 10月4日(月)までに、吉田CC ネット事務局(吉田公民館内)

☎752-2874

# 「第1回 ゆずります・ゆずってください」ゆずります物品募集

旧十日町市で実施していた「ゆずります・ゆずってください」を、市内全域で期間を限定して再開します。

【ゆずります】

物品を譲りたい人は、市消費者協会に電話で申請してください。

◆申請期間…9月24日(金)までの平日午前9時から午後5時

◆申請事項…住所、氏名、電話番号、物品の規格、希望価格など

◆物品上限価格…20万円

◆取扱対象物品…スポーツ用品(自転車、スキーなど)、レジャー用品(子ども用滑り台、楽器、アウトドア用品など)、乳幼児・子ども用品(ベビーカー、チャイルドシートなど)、介護用品(介護用ベッド、車いすなど)、家具(学習机、タンスなど)、家電製品(家電リサイクル法対象製品を除く)

◆取り扱えない物品…家電リサイクル法対象製品(エアコン、テレビ、冷蔵庫、洗濯機など)、長期保存で品質が変化するもの(動植物、食品、たい肥など)、

取り扱いに特別な資格が必要なものの(医薬品、農薬、灯油など)、法律に反するもの(違法コピー用品など)、修理しなければ使えないもの、衣類・おもちゃ・食器など、その他(貴金属、金券、車、バイク、農機具、タイヤ、パソコン、布団など)

※衣類・おもちゃ・食器などについては、10月31日(日)に消費者協会が不用品代理販売会を行います。詳しくは9月25日号の市報でお知らせします

【ゆずってください】 10月25日号の市報で「ゆずります」の物品一覧表を掲載する予定です。申込み先着順で決定します。

◆注意 点 ・提供者、希望者ともに相手に連絡先を提供することに承諾してください。協会が仲介します。

・『〇〇ゆずってください』の募集は行いません。

◆問合せ 市消費者協会(市民生活課 生活係内) ☎756-5012



第12回

# 信濃川水なしサミット

信濃川 みんなで川ごたく  
～来て・見て・遊んで・食べてみよう～

10月3日(日)開催

会場：つまりっ子ひろば(妻有大橋右岸たもと)

わたしたちのふるさとの大河、信濃川。流域住民の心の中から遠ざかりつつあった信濃川を、見て・感じて・楽しみ・親しんでもらいながらその距離を近づけ、これからの信濃川のあるべき姿をいっしょに考えていきましょう。

## 信濃川体感 ラフティングボート川下り体験&セーブ・ザ・リバー川の清掃活動

午前10時～午後3時(1時間に1回程度)

- 集合場所：つまりっ子ひろば
- 対象：初心者(幼児・小学生は保護者同伴)
- 参加費：1人500円(保険・ガイド・ボート料)
- 定員：1回20人程度
- コース：～中条下島堤防(約3km)
- 申込み：当日受付

## 野田知佑さんと信濃川カヌーツーリング

午前9時～11時30分(受付8時30分～)

- 集合場所：つまりっ子ひろば
- 対象：カヌー経験者(中学生以下は保護者同伴)
- 参加費：1人3,000円(保険・ガイド・回送料) レンタル別料金
- コース：～小千谷市岩沢地内(約12km)
- 申込み期間：～9月22日(水)(事前申込み必要)

## つまりっ子 魚のつかみ取り

午後1時～2時

- 対象：幼児～中学生(幼児は保護者同伴)
- 参加費：無料
- 申込み：当日受付

## 信濃川釣り大会

午前6時～11時  
(受付5時30分～、表彰11時30分～)

- 集合場所：つまりっ子ひろば
- 参加費：1人500円
- 釣り場：ほくほく線信濃川鉄橋～妻有大橋の間
- 申込み：当日受付

## 信濃川のサケを味わってみよう

今年、信濃川に帰ってきたサケを汁物に料理して味わいます。

■時間：正午～午後1時(無くなり次第終了)

## 飲食ブース

焼きそば、ソーセージ、飲み物などの販売

■時間：午前11時～午後4時

## 「信濃川 みんなで川ごたく」ウェルカムパーティー

午後6時～8時

前夜祭10月2日(土)

野田知佑さん(作家・カヌーイスト)と児島玲子さん(タレント・プロ釣り師)をゲストに招き交流会を行います。事前申込み(9月22日(水)まで)が必要です。

- 会場：つまりっ子ひろば ※雨天時変更あり
- 参加費：1人3,000円

やまだ  
おらどこの棚田じまん

# 教えてください！棚田・やま田のある風景

市内には、「にほんの里100選」に選定された松代・松之山地域をはじめ、各地域に棚田・やま田が数多くあります。それに魅了され、市外からもカメラマンや観光客が大勢訪れますが、まだまだ知られていない棚田・やま田が数多くあります。

そこで、協働のまちづくりモデル事業「十日町市棚田プロジェクト」では、市内全域の美しい棚田や味のあるやま田を紹介する地図「とおかまち棚田マップ」を手づくりで作成します。あなただけのとおきの棚田や、自分だけが知っているやま田の風景を教えてください。市民みんなでマップを作り上げましょう。



慶地の棚田

市民みんなで作る  
「とおかまち棚田マップ」

■募集内容

人に教えてあげたくなるような棚田・やま田の風景、「ここから見える棚田・やま田の景色は最高」と思っている場所を教えてください。  
※自薦、他薦を問いません

■公表・活用

皆さんから教えてもらった棚田・やま田に撮影班が出掛けて写真を撮影します。撮影したものを基に「とおかまち棚田マップ」を手づくりで作成し、市内で開催される各種イベントで展示します。

■情報提供・問合せ

10月1日(金)までに、電話、FAX、電子メールなどで情報をお寄せください。写真を送ってもらっても構いません。  
協働のまちづくり推進プロジェクト委員会(企画政策課協働推進係内)  
☎757-3693  
FAX752-4635  
電子メール：t-kikaku@city.tokamachi.jp

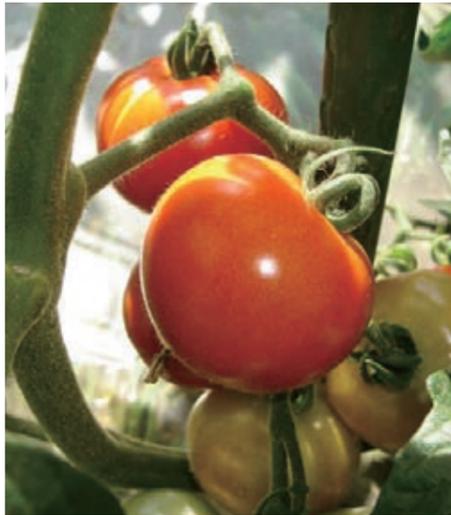
地産地消 新鮮 おいしい  
農家のみなさんが丹精込めてつくっています。

## 十日町産を食べよう!

地元で作られたものを  
地元で食べる。

その営みを拡大するために、  
十日町で作られている農産物  
などを紹介していきます。

No.1 カルビタトマト 濃厚な果肉で皮が柔らかく、とっても甘いミディトマト



カルビタトマトは、カルビタ生産組合が生産する中玉トマト(品種は華クイン・華小町)です。果実の色が輝くような鮮紅色であることが特徴です。さらにカルシウムとビタミンCの含有量が高いことも大きな特徴で、それぞれの頭文字2文字をとって「カルビタ」と名付けられました。

出荷時期は、6月中旬から10月下旬までで、7月末から8月中旬に最盛期を迎えます。カルビタトマトは、皮が薄く、糖度が高いので、食べると濃厚なトマトの果肉と甘みが口の中に広がります。

〈おいしい食べ方〉

そのままの甘みを味わってください。サラダ、ピザ、パスタ、天ぷらにも合います。

●問合せ 農林課農業企画係 ☎757-3120

キヨロロ発 十日町市  
「だいにんがあ」みつけ!

今月から始まる、毎月10日号の新連載『キヨロロ発 十日町市「だいにんがあ」みつけ!』。これからは守り継いでいきたい十日町市の「だいにんがあ」を、キヨロロと市民が協働して見つけて紹介していきます(「だいにんがあ」とは、「大事なもの」という意味の市内で使われている方言です)。  
今回の「だいにんがあ」は、「ヨコヤマヒゲナガカミキリ」です。「知らない!そんな虫」と声が聞こえてきそうですが、虫好きの世界ではとても有名で、その珍しさ、美しさ、たくましさからだれもがあこがれる昆虫です。



ヨコヤマヒゲナガカミキリ

そんな珍しい虫が十日町市には広く分布しているのです。といっても、街中で見つけることはまずなく、自然豊かなブナの森だけに暮らしています。成虫の模様もブナの幹とそっくりに擬態していることから、ブナ林の生物多様性のシンボルといえるでしょう。さらにすこいことに、このヨコヤマヒゲナガカミキリは、なんと77年前

キヨロロでは、このような「だいにんがあ」を市民協働で探し集めて、世界に発信していく「ダイジンガープロジェクト」を進めています。ぜひ、皆さんも身近な「だいにんがあ」を見つけて、キヨロロにお持ちください!

■問合せ キヨロロ  
☎595-8311

# まつだいたい ステーション

松代支所  
☎597-2220

## マユビトがストラップに変身

8月19日(木)、大地の祭りのワークショップ「マユビトストラップをつくらう！」が繭の家(蓬平)で行われました。繭の家は、2006年の大地の芸術祭の作品で、かつて養蚕が盛んだった集落で養蚕をきっかけに地域を発信していくプロジェクトです。家の中には、養蚕の道具や繭を使った作品を展示。マユビトは蓬平産の繭を素材に、作家が繭の家に住む妖精をイメージしてデザインしました。集落のお母さんたちが、一つ一つ丁寧に手作りしているマユビトの置



完成したマユビト



みんな楽しく作りました

物とマグネットは、芸術祭の公式グッズとしても人気があります。今回のワークショップでは、普段からマユビトを制作している若井喜代美さんが講師を務め、ストラップタイプに挑戦。新しいデザインの型紙や黒い足など、素材もいつもとは違うものが用意されました。参加者は自分で選んだ繭に、好きな顔や文字、足などを自由に組み合わせ、自分だけの「マユビトストラップ」を制作。出来上がったかわいいうマユビトを見て、自然と笑顔になっていました。

# なかさつら通信

中里支所  
☎763-3111

## 呼吸を整え精神統一

### 中里地域子ども教室

夏休み期間中、「中里地域子ども教室」が開催されました。この教室は、中里総合クラブYOBEE(よーべ)と中里公民館が共催で企画。地域に愛着を持つ子どもの育成を主な目的とし、浮島や貴重な動植物の宝庫である重地大池での生き物観察会など、さまざまな教室が開かれました。

8月17日(火)・18日(水)には、倉俣集落の東光寺の協力のもと、「座禅をくもう！〜お寺にお泊り〜」を実施。朝・晩にお経を読む「お勤め」や座禅に子どもたちが挑戦しました。翌日は、清津川フレッシュパークを会場にクイズで生き物を当てるネイチャーゲームをしたり、清津川支流の稲荷川でカジカなどの魚を全身ずぶぬれになって捕まえたりして遊びました。参加した子どもたちは、「お寺が暗



くて肝試しみたいだった」「お勤めが大変だったけど、花火が楽しかった」と貴重な経験をうれしそうに話していました。

中里総合クラブYOBEEでは、スキー・スノーボード教室など冬休み子ども教室を計画中です。

## みんなで踊らねかの なかさと盆踊り

8月16日(月)、中里ショッピングセンターユーモールでなかさと盆踊りが行われました。当日は天候にも恵まれ、地域内外から述べ約300人が訪れました。やぐらの上での歌い手の皆さんによる「からすおどり」や「ホーカイ節」の生演奏に合わせ、踊りの輪に一人二人と加わり、何重もの輪になってたくさんの方が踊りを楽しみました。中には、大人顔負けのからすおどりを踊る子どもに、大人が習っている場面も。また、同会場に並んだ商工会女性部や地元有志、ユーモールによる出店にもぎわい、金魚すくいやヨーヨーすくいに子どもたちが真剣な顔で挑んでいました。



信濃川の西側、温泉レジャー施設『ミオンなかさと』を有する宮中集落。「宮中さつき会」という女性グループが、芸能祭や老人ホームでの慰問のため、踊りの稽古に励んでいます。同会は昭和49年、集落センターが建設されたことをきっかけに結成。現在は60代から80代の女性7人で活動しています。8月28日(土)には宮中の秋祭りで「おけさ踊り」と「ときめきのルンバ」2曲を披露。息の合った踊りで祭りを盛り上げました。「人から楽しんでもらえ、自分も楽しんでます。家族の理解があってこそ続けられます」と話すのは、同会まとめ役の高橋秀さん(77歳)。仲間とお茶のみを何よりの楽しみに活動しています。



## とりのり中里 たから探し

宮中編

## 松代の自然

スミレの数々

雪消えの早い場所には、黄色い花のオオバキスミレが群生して咲き始めます。それを追うように大型のスミレサイシンが咲き、路傍には葉形の葉のアイスマシレが地味な花をひそかに見せます。庭の片隅や道端には目立たない白い小花のニヨイスミレが咲き、田のあぜが出ると正真正銘のスミレが見事な色彩と形で本家本元の花を誇らしげに咲かせます。



いろいろな形や色で観察者を惑わせます。以前、親せきの故高橋新吉翁の庭に変わったスミレが咲くようになり、どこから仕入れたのか聞きました。捨てるのが知らないので勝手に「シンキチスミレ」と命名し、もろって移植したら毎年咲くようになりました。「原色すみれ」図鑑で調べると、「タチツボスミレ(花色変わり)」に同じ写真があり、「...心が紫色に見え美しい。各地に群生している所で時に見られる」と説明されていて、変化しやすい性質のものらしいです。そのほかにも、ナガハシスミレという距が長く天狗の鼻のような美しい紫の花もあります。(文と写真 高橋八十八)

## 映画 小屋丸「夏と秋」上映会

小屋丸集落の暮らしを描いた映画をヨーロッパでの放映に先駆けて世界初公開します(8月21日(土)に中止となった上映会の日程を変更したものです)。

- 日時：9月22日(水) 午後7時～
- 会場：十日町シネマパラダイス
- 入場料：一般1,400円(当日1,700円)、60歳以上1,000円、専門・大学生1,400円、高校生以下800円
- 販売窓口：十日町シネマパラダイス、まつだいたい「農舞台」ほか
- 問合せ：観光交流課芸術祭企画係

☎757-2637





**澤野 仁 ちゃん** さわのひとしちゃん  
平成20年11月12日生まれ  
上原新町 (写真左)

ゆうお姉ちゃんが大好きなひとしちゃん。おまつりでは、二人で仲良く子どもみこしに参加しました。秋にはみんなで初めてのディズニーランドに行く予定で、お姉ちゃんといっしょにとっても楽しみにしています。

あ  
い  
ど  
ろ  
キ  
ャ  
ラ  
ー



**保坂 虎希ちゃん・萌結ちゃん**  
ほさか こうきちゃん (写真右)・もゆちゃん (写真手前)  
平成19年11月27日生まれ 宮下町東

こうきちゃんともゆちゃんは、おまつりが大好き！遊びに来たいとこのてんまお兄ちゃん (写真左)・ひろとお兄ちゃん (写真奥) といっしょに俄(にわか)に乗って、「おいよいよ！」と元気いっぱいにおまつりを楽しみました。

63

## ときめき ネットワーク

気持ちがつながる瞬間がうれしい

おばあちゃん子で、中学3年生のときに老人施設でボランティアをしていました。そのころから将来介護の仕事に就きたいと思いい、専門学校で介護福祉士の資格を取得。今年4月からこちらで働いています。夢がかなない、日々やりがいを感じています。認知症で意思疎通が難しくても、入浴などではプライバシーを保てるように、タオルをかけてあげるなど気を遣っています。話せなくても、気持ちは私たちと同じ。自分が同じ状況ならどう感じるかと考えながら介助するようにしています。入浴を嫌がる人が、入浴後「またお願いしたい」と言ってくれると、とてもうれしいですね。目標は、利用者から選ばれる職員になることです。「あのの人に会えるからデイサービスに行きたい」と言ってもらえるように、先輩から多くを学びたいです。



**小野 智司 さん**  
1990年生  
社)十日町福祉会  
ケアセンター三好園しんぞ勤務

先月の永井智恵美さんからのバトンタッチ。

自殺を凶つた人は、周囲に対して相談が少ないといわれています。あなたの周りを見回してください。あなたの力で救える命があります。

### あなたにもできる 自殺予防のための行動

市で平成20年の自殺者数は26人で、県内20市中第1位と高い状況です。平成17年〜20年の累計では、県の統計と同様に、男性は50代の働き盛り、女性は80歳以上の高齢者に死亡者が多い傾向があります。

### 十日町市の自殺者の状況

9月は「新潟県自殺対策推進月間」  
たった一人のあなたです。たった一つの命です。



問合せ 健康支援課成人保健係  
TEL757-9764

### 〈気き〉

家族や仲間の発言・行動の変化に注意し、こころの悩みや問題を抱えていると気づいたら、声をかけましょう。

### 〈傾聴〉

悩みを話してくれたら、できる限り耳を傾けましょう。本人の気持ちを尊重し、共感したうえで、相手を大切に思う自分の気持ちを伝えましょう。

### 〈つながぎ〉

こころの病気や社会的な問題を抱えているようであれば、早めに専門家へ相談に行くようつながぎましょう。本人

の気持ちを理解してくれる家族や友人、上司などの協力を求め、連携を取りましょう。

### 〈見守り〉

身体やこころの健康状態について自然な雰囲気の中で声をかけ、優しく寄り添いながら見守りましょう。必要に応じて専門家に相談しましょう。

### 「こころの健康相談」を ご利用ください

困ったときや悩みを抱えたときは、相談機関を利用するなど、だれかに助けを求めることも自殺の予防につながります。

市では、精神科医や臨床心理士による「こころの健康相談」を行っています(要予約)。本人でも家族でも相談できます。相談は無料で秘密は守られますので、お問い合わせください。



## と お か ま ち 観光ドット混む情報

観光交流課 ☎757-3100

### 第7回きものの街のキルト展

(9月18日(土)~10月3日(日))  
午前9時30分~午後5時

すっかり秋の風物詩となったキルト展が今年も開催されます。キルトで飾られた街並みをゆっくり鑑賞してみませんか。

#### ■キルトサークル作品展

- ・中心市街地商店街(本町通り、駅通り、コモ通りほか)を中心に106会場
- ・入場無料

#### ■キルトコンテスト作品展

- ・和布部門/キナーレ多目的ホール
- ・フリー部門/旧エビスヤ、十交タクシー隣
- ・入場無料

#### ■特設展: 斉藤謠子パッチワークキルト展

- ・キナーレきもの歴史館(午前10時~)
- ・入場料700円



## 十日町市を有名にし隊「ごったく」始動！

— 十日町市の“うまい”を創り伝える —

# 第3回 特産品部会の活動とは?!

市報8月10日号では、「ごったく」の柱の一つであるロケ誘致やロケ隊の支援を行う「十日町市ロケ応援団」の活動を紹介しました。

今回は、もう一つの柱である、十日町市に眠る素材を掘り起こして今ある商品の磨き上げと新たな特産品の開発に取り組む「特産品部会」についてご紹介します。



からむしの苗／新潟県の地域資源にも指定されている「からむし」。活用の可能性を探っています

「十日町市って何がおいしいですか」。観光や仕事などで十日町市を訪れた人にこう聞かれたら、皆さんは何と答えますか。お米、へぎそば、地酒は当たり前。でも、このほかにも一人ひとりが自慢したい「十日町市の味」がたくさんあることでしょうか。皆さんは、この「十日町市の味」をもっと全国に発信したいと思いませんか。「ごったく」では、自分たちの住む町をよく知ろうと話し合いを重ねる中で、無限大の可能性を持

### 「食」から十日町市を発信する

つ資源がたくさんあることに気づきました。そして、たくさんの方の中から「十日町市の食や食材」に着目し、これらをPRすることで十日町市を有名にできるのではないかと考え、「特産品部会」を立ち上げました。

特産品部会の目標は、「食」の新しい特産品を作り出すこと、今ある商品・食材を買ってもらえる話題の特産品にすること。そして、作り上げた商品から十日町市を、十日町市から作り上げた商品を、相互に連想できるように正真正正銘の特産品を作りたいと考えています。

### 産業フェスタで初披露！皆さんの声を聞かせてください

現在、特産品部会は、今ある商品の磨き上げを中心に活動中です。だれをターゲットにした商品なのか、何にこだわって作っている商品なのかなどを見つめ直し、同時に商品の魅力を最大限に伝えるPRの手法を学んでいます。

これまでの成果を、10月23日(土)・24日(日)、クロス10とキナーレを会場に行われる「十日町産業フェスタ2010」で皆さんに初披露します。当日は試作品を無料で食べ



あんぱん／米粉を活用した地域の伝統食。『若者にも受け入れてもらえる商品に』をテーマに研究中です

てもらい、十日町市の看板になるような特産品を作り出すためにアンケートで皆さんの声を聞かせてほしいと考えています。ぜひ「ごったく」の展示スペースにご来場ください。

※10月10日号では、産業フェスタでの「ごったく」の取り組みをお知らせします

### ◆問合せ

ごったく事務局・クロス10  
☎757-2323  
市担当課・産業観光企画課  
☎757-3691



おまつり八角みこし渡御(写真上)と、しちんちまつりで演奏する高橋竹山さん(写真右)



### 市内各地で夏祭り開催

猛暑の中、市内各地で夏祭りが盛大に開催されました。8月25日(水)から27日(金)には「十日町おまつり」が開催され、恒例の大民謡流しや明石万灯、奉納煙火大会などが行われました。まつりのフィナーレを飾る八角みこしの諏訪町入りでは、神社にみこしを入れまいとする者と、みこしの担ぎ手が数時間にわたり勇壮なもみ合いを演じ、見物客の目を楽しませていました。27日(金)に上野で行われた“Theしちんちまつり”では、津軽三味線奏者の二代目高橋竹山さんが特別出演し、参加者たちは繊細な三味線の音色と美しい歌声に酔いしれていました。このほか、大河ドラマの紙芝居なども行われ、会場は大いに盛り上がりました。



## まちの話題

## TOWN TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、企画政策課広報広聴係(☎757-3112)へ、気軽にお寄せください。

tokamachi topics

### 慰霊と世界恒久平和を願い 広島・長崎へ

市と原水爆禁止十日町市協議会では、8月5日(木)から7日(土)にかけて、市民代表として南中生徒6人、川西中生徒4人、松代中生徒2人を含む20人を広島市へ派遣しました。派遣団は、原爆死没者慰霊式・平和祈念式に参列。広島市などに義援金を届けたほか、被爆者の体験談を直接聞くなど、貴重な体験もしてきました。また、8月8日(日)から10日(火)にかけて、長崎市にも3人を派遣。9月10日発行の協議会広報紙「十日町市原水協だより」に参加者の感想文を掲載しています。



### 「リゾートビューふるさと」試乗会

8月21日(土)、JR東日本の主催で、飯山線沿線の関係者を招いた新型リゾートトレイン「リゾートビューふるさと」の試乗会(十日町〜越後川口)が行われました。この車両は、ディーゼルエンジンで発電した電気と蓄電池を組み合わせた、環境にやさしいハイブリッドシステムで走行します。11月の「地そばまつり」に合わせて「十日町そばまつり」として長野〜十日町間で運行されます。

### 中里ドーム☆ら・ら 星空観察会

— 望遠鏡で9月の星空をのぞいてみませんか —

プラネタリウム運営委員会では、「星空観察会」を行います。当日は東の空に木星が昇ってきていて、月明かりで見えにくいこともありますが、アンドロメダ大星雲が観察できるかもしれません。ぜひ足を運んでみてください。

●日 時：9月18日(土) 午後7時30分～  
※雨天や曇り空で星の観察ができない場合は中止します

●会 場：なかさと清津スキー場  
●参加費：無料  
●問合せ：中里公民館 ☎763-2493

【わんぱくキッズ大冒険！秋のハイキング】●日時 9月20日(敬老の日) 午前8時～午後5時 ●対象 幼児、小・中学生 ●行き先 ① 渋川スカイランドパーク(遊園地) ② 伊香保ステイナ(猿劇場 & トリックアート) ●参加費

00円増し ●入場券取扱い 市総合体育館、市内スポーツ店ほか ●エキシビジョンゲーム 午前9時10分から市内小・中学生の試合を実施 ●問合せ 十日町市バスケットボール協会事務局・藤巻(農林課内 ☎757-9926)

●体力づくり支援センター 9月のイベント

●期間 10月14日(木)・15日(金) 18日(月)・19日(火)(4日間) ●会場 サンクロス十日町 ●対象 55歳以上の人 ●受講料 無料 ●定員 20人 ●申込み 問合せ 9月30日(木)までに(十日町地域シルバー人材セン

●日 時：9月18日(土) 午後7時30分～  
※雨天や曇り空で星の観察ができない場合は中止します

●会 場：なかさと清津スキー場  
●参加費：無料  
●問合せ：中里公民館 ☎763-2493

●期間 10月14日(木)・15日(金) 18日(月)・19日(火)(4日間) ●会場 サンクロス十日町 ●対象 55歳以上の人 ●受講料 無料 ●定員 20人 ●申込み 問合せ 9月30日(木)までに(十日町地域シルバー人材セン

●期間 10月14日(木)・15日(金) 18日(月)・19日(火)(4日間) ●会場 サンクロス十日町 ●対象 55歳以上の人 ●受講料 無料 ●定員 20人 ●申込み 問合せ 9月30日(木)までに(十日町地域シルバー人材セン

東京新潟県人会の設立百周年を記念し、国内外で活躍する県内出身者が中心となって大交流祭を開催します。楽しいといっぱいの2日間です。家族で出かけてみませんか。イベント日程など詳

東京新潟県人会の設立百周年を記念し、国内外で活躍する県内出身者が中心となって大交流祭を開催します。楽しいといっぱいの2日間です。家族で出かけてみませんか。イベント日程など詳

東京新潟県人会の設立百周年を記念し、国内外で活躍する県内出身者が中心となって大交流祭を開催します。楽しいといっぱいの2日間です。家族で出かけてみませんか。イベント日程など詳

### オープニング記念イベントのご案内

森のホール・水辺のホール

9/18(土) 13:00~15:00  
15:00~17:00(2回講演)

安藤忠雄 講演会開催

講演：「自然とともに生きる」

会場：あてま森と水辺の教室ポポラ「水辺のホール」(当間高原リゾート内)

募集人員：先着順(定員/各回 500名) ※定員に足り次第募集終了

お申込は、ハガキ又は下記WEBより(無料)  
ハガキ送付先/ご住所・お名前・人数・お電話番号・ご希望の開催時間を明記の上、〒949-8556 新潟県十日町市球川(当間高原リゾート内)「東京電力自然学校あてま森と水辺の教室ポポラ」まで、お送りください。9/13日当日消印有効。 ※お預かりした個人情報第三者に開示・提供することはありません。

お問合せ：あてま森と水辺の教室ポポラ TEL:025-758-4811 東京電力自然学校

※市では広告を募集しています。詳しくは広報広聴係まで

### 博物館講座Ⅱ 考古資料からみた十日町市の歴史

これまでに市内で行われた発掘調査の成果を基に、博物館の学芸員が十日町市の歴史を紹介します。

| 期 日・内 容  |
|--|
| 【第1回】9月18日(土)<br>縄文時代①「遺跡の調査からわかる縄文人の暮らし—前・中期を中心に—」  |
| 【第2回】10月2日(土)<br>中世「十日町に武士がいたころ—中世の人々の暮らし—」          |
| 【第3回】10月16日(土)<br>縄文時代②「土の器を作り始めたころの十日町—久保寺南遺跡を中心に—」 |

◆時 間 午後1時30分～3時30分  
◆受講料 無料 ※申込み不要  
◆会場・問合せ 博物館 ☎757-5531

### 中里方面隊消防演習・防災訓練

消防演習に併せ、応急手当訓練やAED操作訓練、消火器訓練などを実施します。ぜひ

### GUIDE し座 催講

お知らせ・ガイド 市役所 TEL 757-3111

ひ参加してください。●日時 9月19日(日)午前8時～11時45分 ●会場 中里グラウンド

※雨天時は9時から中里中学校体育館 ●問合せ 中里支所 地域振興課行政・防災係(☎763-2511)

【双子ちゃんの親子のじゆう】  
双子を育てながら日ごろ感じていることや育児の工夫などおしゃべりしませんか。妊娠中の人もぜひ参加してください。●日時 9月29日(水)午前10時～11時30分 ●会場 子育て支援センターくるる ●参加費 無料 ※お子さんの飲み物などは各自で用意してください

◆時 間 午後1時30分～3時30分  
◆受講料 無料 ※申込み不要  
◆会場・問合せ 博物館 ☎757-5531

消防演習に併せ、応急手当訓練やAED操作訓練、消火器訓練などを実施します。ぜひ

ひ参加してください。●日時 9月19日(日)午前8時～11時45分 ●会場 中里グラウンド

※雨天時は9時から中里中学校体育館 ●問合せ 中里支所 地域振興課行政・防災係(☎763-2511)

東京新潟県人会の設立百周年を記念し、国内外で活躍する県内出身者が中心となって大交流祭を開催します。楽しいといっぱいの2日間です。家族で出かけてみませんか。イベント日程など詳

東京新潟県人会の設立百周年を記念し、国内外で活躍する県内出身者が中心となって大交流祭を開催します。楽しいといっぱいの2日間です。家族で出かけてみませんか。イベント日程など詳

東京新潟県人会の設立百周年を記念し、国内外で活躍する県内出身者が中心となって大交流祭を開催します。楽しいといっぱいの2日間です。家族で出かけてみませんか。イベント日程など詳

### 池田記念美術館(南魚沼市) ムリナーリニ・シン 絵画展

駐日インド大使夫人の油彩画・水彩画・彫刻約40点を展

※市では広告を募集しています。詳しくは広報広聴係まで

東京新潟県人会の設立百周年を記念し、国内外で活躍する県内出身者が中心となって大交流祭を開催します。楽しいといっぱいの2日間です。家族で出かけてみませんか。イベント日程など詳

東京新潟県人会の設立百周年を記念し、国内外で活躍する県内出身者が中心となって大交流祭を開催します。楽しいといっぱいの2日間です。家族で出かけてみませんか。イベント日程など詳

東京新潟県人会の設立百周年を記念し、国内外で活躍する県内出身者が中心となって大交流祭を開催します。楽しいといっぱいの2日間です。家族で出かけてみませんか。イベント日程など詳

### お使いにならない宝飾品 お売り下さい

高価買取

インゴットや精製地金(Au・Pt・Pd・Ag)の換金も承ります。  
修理・リモデル・オーダーメイドなど、宝飾品のことなら何でもご相談下さい。

十日町市中条丙965-4(太子堂) TEL:025-752-2283

※市では広告を募集しています。詳しくは広報広聴係まで

東京新潟県人会の設立百周年を記念し、国内外で活躍する県内出身者が中心となって大交流祭を開催します。楽しいといっぱいの2日間です。家族で出かけてみませんか。イベント日程など詳

### 新潟アルビレックスBB プレシーズンゲーム 十日町大会

バスケットボール新潟アルビレックスBBが滋賀レイクスターズを迎えてプレシーズンゲームを行います。●日時 10月3日(日)午後2時～ ●会場 市総合体育館 ●入場料 高校生以上2,000円、小・中学生1,000円 ※当日5

定員 先着40人 ●申込み・問合せ 9月15日(水)までにエフエムとおかまち(☎752-7830)

示します。●会期 9月12日(日)〜28日(火)午前9時〜午後5時(入館は4時30分まで) ※毎週水曜日休館、19日(日)午後臨時休館 ●入館料 一般500円、高校生以下無料 ●会場 問合せ 池田記念美術館 (☎025-780-4080)

『絆』震災からの復興、感謝の気持ちを踊りに込めて』をテーマに全国の伝統的な祭りが集結します。●期日 9月25日(土)・26日(日) ●会場 メイン会場・新潟市産業振興センター、サブ会場・新潟ふるさと村 ●入場料 無料 ●問合せ 県交流企画課 (☎025-280-5125)

**日本の祭り・ふるさと新潟2010**

**指定金融機関を変更します**

10月1日(金)から、市の指定金融機関が北越銀行から第四銀行に変わります。  
●問合せ 会計課出納係 ☎757-3708

| 地域  | 物件          | 間取り               | 家賃(月)          | 募集戸数            |    |
|-----|-------------|-------------------|----------------|-----------------|----|
| 川西  | みのり団地(世帯用)  | 平成11年度建築 木造高床3階建  | 6帖3室、LDK       | 50,000円         | 1戸 |
| 松代  | 善宗塚住宅(世帯用)  | 昭和52年度建築 簡易耐火造3階建 | 6帖1室、4.5帖2室、DK | 12,000円〜17,900円 | 1戸 |
|     | ハイツちとせ(世帯用) | 平成14年度建築 木造高床3階建  | 8帖1室、6帖1室、LDK  | 50,000円         | 1戸 |
| 松之山 | 湯山団地(世帯用)   | 平成10年度建築 木造高床3階建  | 8帖1室、6帖2室、DK   | 50,000円         | 1戸 |

**GUIDE 募集**

●募集期間 9月13日(月)〜27日(月) ※申込み条件の詳細は問い合わせください ●申込み・問合せ 都市計画課建築住宅係 (☎757-9935)

**公営住宅入居者募集**

**GUIDE その他**

**市役所でファイリングシステム導入作業が始まります**

市役所本庁1階で、新しい文書整理方式の導入作業が始まります。期間中は棚入れの入れ替えなどの作業や集団研修が断続的に行われます。来庁する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。●期間 9月中旬〜12月下旬(予定) ●対象部署 福祉課・市民生活課・子育て支援課・健康支援課・地域中核病院建設推進室・会計課・監査委員事務局・選挙管理委員会事務局 ●問合せ 総務課市役所改革推進係 (☎757-9913)

**十日町病院からのお知らせ**

【助産外来を行っています】助産師が妊婦健診と保健相談を行います。●日時 毎週水曜日午後2時〜(病院の休業を除く) ※1人30分程度で完全予約制 ●対象 正常経過の妊婦 ●受診料 4,500円

**9月21日(火)〜30日(木) 秋の全国交通安全運動**

- ◎高齢者の交通事故防止  
高齢の歩行者や自転車利用者を見かけたら、減速や一時停止など思いやりのある運転を心がけましょう。高齢者の皆さんは、見通しの良い場所で左右の安全を十分に確認し、車が通り過ぎてから横断しましょう。シニアカーを運転する際は、交通ルールとマナーを守りましょう。
- ◎夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止  
歩行者は、外出するときは目立つ服装をし、夜光反射材を活用しましょう。運転者は、早めにライトをつけ、歩行者の早期発見に努めましょう。自転車利用者は、夕暮れ前にライトをつけ、反射器材を自転車に取り付けましょう。
- ◎すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底  
すべての座席でシートベルトを着用する義務があります。車に乗ったらすぐ着用する習慣をつけましょう。チャイルドシートの使用は親の愛です。大切な子どもの命を守りましょう。
- ◎飲酒運転の根絶  
飲酒運転は重大な犯罪です。「飲んだら乗らない 乗るなら飲まない」をみんなで徹底しましょう。
- ◎農耕車の事故に注意  
トラクターや耕うん機など農耕車の事故が多発しています。安全確認を徹底し、特に夕暮れ時には十分注意しましょう。

(受診票使用可) 【母乳育児相談室を開いています】助産師が相談に応じます。●日時 毎週木曜日午後3時〜(病院の休業日を除く) ※1人30分程度で完全予約制、電話予約可 ●対象 育児や授乳に不安のある人 ●受診料 2,000円 【眼科休診のお知らせ】9月24日(金)、眼科が休診となります。ご理解とご協力をお願いいたします。●問合せ 十日町病院 (☎757-5566)

**黒沢観光栗園オープン**

10月上旬までの約1か月間、栗拾いを楽しめます。拾

った栗は1kg600円で持ち帰りできます。●開園時間 午前8時〜午後4時 ●入場料 大人300円、小人100円 ●問合せ 黒沢観光栗園管理 宮沢 (☎758-2565) またはマロンハウス (☎752-2824)

**9月11日は「たすく」相談の日**

県警では、警察本部や各警察署に相談室を設け、事件事故のほか、困りごとや悩み事は無料で秘密厳守です。相談に相談してください。●けい

**寄付ありがとう**

8月25日届出分まで(敬称略) ●とおかまち応援寄附金へ 丸山秀二(稲葉) 丸山浩(稲葉) 市村太一(伊達4) 富井正宏(如来寺) 富井政春(干溝) 佐藤哲郎(馬場2) 大島正充(芋川新田) 西野正光(島) 池田和幸(四日町新田2) 山田良一(四日町新田3) 山口利春(仁田) 相馬博(木落) 関口悦夫(宮下町東) 大熊勝(四日町中原) 河西敬之(神奈川平塚市) 保坂正和(神奈川平塚市) 西山宗也(神奈川平塚市) 桑原和幸(神奈川秦野市) 村山登(神奈川三浦市) 保坂英治(埼玉県草加市) 今春成人式。川治小OB

●情報館へ 関口文生(本町1下) 初山旭太(池谷) 庭野勇吉(高田町3西) 丸山儀一(本町6-3) 五十嵐東(新潟市) 山本文子(愛知県名古屋市) NPO法人信越トレイルクラブ(飯山市) ●博物館へ 福原健一(新座3) 宮沢春子(小黒沢) 柳茂(南鏡坂)

**サタデー市長室(後期)のお知らせ**

- 実施日: 10月30日、11月27日、12月25日、1月22日、2月26日、3月26日の各土曜日
- 会場: 市役所本庁市長室または応接室
- 対象者: 原則として市内に住所または勤務地・所在地がある個人及び団体(10人以内)
- 申込み方法: 氏名、年齢、住所、電話番号、市長と話したい内容などを明記のうえ、事前に申し込んでください。受付は先着順です。
- 申込み期限: 開催日の3日前
- 対話時間: 午前9時〜11時(1組50分以内)
- 出席者: 市長ほか関係職員など
- その他: 内容は市政に関するものに限り、市長公務の都合などにより、実施できない場合があります。内容により、対談によらず電話対応や文書回答することがあります。
- 申込み・問合せ: 企画政策課広報広聴係 ☎757-3112

**道路交通センサスを実施します**

国土交通省では、9月から11月にかけて、自動車の使用状況や道路の状況などを調べる全国道路・街路交通情勢調査「道路交通センサス」を実施

します。これは、おおむね5年に一度の割合で実施している全国的な規模のアンケート調査で、調査結果は将来の道路計画や都市計画などを策定するうえで重要な資料となります。調査は、全国の自動車所有者の中から無作為に選定された人の家庭に調査員が訪問して行いますので、ご協力をお願いします。●問合せ 国土交通省北陸地方整備局長岡国道事務所調査課 (☎0258-364551)

**あすのたのしみ**

▼例年に比べて残暑が厳しい今年の夏ですが、盆踊りに秋祭り、花火大会…夏のイベントは一区切りついたといったところでしょうか。今年はたくさん夏のイベントに参加できた(石)です。本誌17ページ掲載のなかさと盆踊りでは、出店生ビール係をしつつ、随分と久しぶりの盆踊りを満喫しました。記事で、小学生に「からす踊り」を習っていたのは、ほかのだれでもない(石)です。中学校の体育祭では簡単に踊っていたはずなのですが、足さばきと手が一致せず、違うタイミングで手拍子をしたこと数回でした。お祭りなどが終わるとホッと気が抜けて、夏の間にとまった疲れがどっと出るようです。お疲れのときはゆっくりのんびり休んで、新しい季節を迎えましょう。(石)

▼「今年の夏と比べて、読む気がしない本と読書。その心は、どちらもすこあついで。ラジオで流れていたなぞかきです。▼まだ残暑が厳しい午後、三好園さんにお邪魔しました。折しもおまつりの日、町内のみこしが玄関前までやって来ましたが、利用者の皆さんが歓迎して、声高らかに「およいい」を連呼。どの人の顔にも、うれしそうな表情があふれました。▼この日取材させていただいたデイサービス職員の言葉が心に残りました。「話ができなくても、抱く気持ちには私たちと同じ。まだ若いながら、思いやる心でお年寄りに向き合っていました。」(ひ)



携帯サイト



がんばれ白組



村山 文<sup>じょう</sup>さん (1年)

うんどうかいで玉入れをしているところをかきました。白組が負けてしまったけど、いっぱい玉が入ってうれしかったです。



がんばったたいこ



福原 玲<sup>りく</sup>空さん (2年)

ぼくはたいこをならっています。うんどうかいで地区のみなさんの前で発表しました。とてもドキドキしました。そのときがんばった姿です。



# ジュニア芸術祭



グルグルちゃん



長澤 朋<sup>ともえ</sup>枝さん (3年)

大きなグルグルちゃんを想像してかきました。いろいろな色を使ってくふうしてかくことができました。よかったです。



いろいろなへび



高橋 真<sup>まゆ</sup>夕さん (4年)

いろいろな太さの線で大きなへびや小さなへびをかきました。カラフルな色づかいで楽しい感じにかけたと思います。



田植えをする自分



高橋 順<sup>じゅんぺい</sup>平さん (5年)

学校の田んぼで田植えをしているところをうまく描きました。うまく描けるのは手です。苗をきざって見えるように気をつけて彫りました。



がんばった稲刈り



佐藤 怜<sup>れい</sup>さん (6年)

家の田んぼで稲刈りをしてるところを彫りました。米粒が見えるように稲の穂をていねいに彫りました。うまくできたと思います。

63

松里小学校